

# BTMU CHINA WEEKLY

三菱東京UFJ銀行 国際業務部

OCTOBER 18TH 2017

## ■ WEEKLY DIGEST

### 【経 済】

- IMF 中国の2017年成長率予測を6.8%に上方修正

### 【産 業】

- 国慶節連休中の小売・飲食店の消費額 前年比10.3%増

### 【貿易・投資】

- 9月の貿易統計 輸出は前年同月比+8.1% 輸入は同+18.7%
- 湖北省、山西省、寧夏自治区 最低賃金の引き上げを発表

### 【金融・為替】

- 9月の外貨準備高 8ヶ月連続で増加

## ■ RMB REVIEW

- 党大会を前に値幅は抑制されよう

## ■ EXPERT VIEW

### 【日系企業のための中国法令・政策の動き】

- 「国务院の一連の行政許可事項の取り消しに関する決定」
- 「国务院の“証照分離”改革試行業務の更なる範囲拡大・推進に関する意見」他

本邦におけるご照会先:

三菱東京UFJ銀行国際業務部 東京:03-6259-6695 (代表) 大阪:06-6206-8434 (代表) 名古屋:052-211-0544 (代表)

- ・本資料は情報提供を唯一の目的としたものであり、金融商品の売買や投資などの勧誘を目的としたものではありません。本資料の中に銀行取引や同取引に関連する記載がある場合、弊行がそれらの取引を応諾したこと、またそれらの取引の実行を推奨することを意味するものではなく、それらの取引の妥当性や、適法性等について保証するものでもありません。
- ・本資料の記述は弊行内で作成したものを含め弊行の統一された考えを表明したものではありません。
- ・本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、その正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。最終判断はご自身で行っていただきますようお願いいたします。本資料に基づく投資決定、経営上の判断、その他全ての行為によって如何なる損害を受けた場合にも、弊行ならびに原資料提供者は一切の責任を負いません。実際の適用につきましては、別途、公認会計士、税理士、弁護士にご確認いただきますようお願いいたします。
- ・本資料の知的財産権は全て原資料提供者または株式会社三菱東京UFJ銀行に帰属します。本資料の本文の一部または全部について、第三者への開示および、複製、販売、その他如何なる方法においても、第三者への提供を禁じます。
- ・本資料の内容は予告なく変更される場合があります。

## 【経済】

## ◆IMF 中国の2017年成長率予測を6.8%に上方修正

国際通貨基金(IMF)はこのほど、「世界経済見通し」を発表した。中国のGDP成長率予測について、2017年は6.8%、2018年は6.5%と、2017年、2018年ともに前回の7月から0.1ポイント上方修正した。

中国の経済成長について、2017年は上半期の力強い成長と旺盛な外需を反映したもの。2018年については、中国政府が2010年から2020年までのGDP倍増目標の達成を目指し、景気拡大の維持が可能なポリシーミックスを継続することが予想される為、予測を引き上げたとしている。但し、信用拡大を抑制する努力を加速させなければ、急激な成長減速につながるリスクがあることも指摘した。

なお、世界経済の成長率予測については、2016年後半からの世界経済の回復が2017年前半に一段と勢いを増し、新興国、発展途上国の成長も今年から来年にかけて高まることが予想される為、2017年は3.6%、2018年は3.7%と、いずれも前回の7月から0.1ポイント上方修正した。その一方で、中期的には依然として下振れリスクを抱えているとし、その要因として世界的な金融環境の引き締め、それに伴う新興国・地域の金融混乱、先進国・地域の低インフレなどを挙げた。

＜IMFによる中国・世界経済のGDP成長率予測＞(%)

		2017年	2018年
中国	2017年1月発表	6.5	6.0
	2017年4月発表	6.6	6.2
	2017年7月発表	6.7	6.4
	2017年10月発表	6.8	6.5
世界	2017年1月発表	3.4	3.6
	2017年4月発表	3.5	3.6
	2017年7月発表	3.5	3.6
	2017年10月発表	3.6	3.7

(出所) IMF「世界経済見通し」(2017年10月)を基に作成

## 【産業】

## ◆国慶節連休中の小売・飲食店の消費額 前年比10.3%増

商務部は8日、今年の国慶節のゴールデンウィーク中(10月1日～8日)の全国小売・飲食店の売上高は約1兆5,000億元に上り、1日当たりの消費額で前年比+10.3%だったと発表した。伸び率は前年の+10.7%を下回り、7年連続で鈍化している。

今年の消費の特徴として、商品では月餅等贈答用食品、衣料品、宝飾品、家電製品、新エネ車等の売れ行きが好調だった。期間中は、上海でショッピングフェスティバルやグルメフェスティバル、北京で生活用品販促会等、各地でイベントが開催され、消費の拡大につながった。多様化、質の向上が消費の新しい潮流となるなか、こうしたイベント開催などのプロモーション方法や、飲食店での期間中の営業時間の延長、特別メニュー、無償での映画上映等、サービス・商品の提供に工夫がなされ、消費者の満足度が高まったとしている。

また、国家観光局が8日に発表したデータによると、国慶節連休中に中国各地を訪れた観光客は、1日から7日までの7日間で前年比+11.9%(前年:同+12.8%)の延べ7億500万人、旅行関連の売上高は前年比+13.9%(前年:+14.4%)の5,836億元となった。

連休中の海外旅行者数は600万人超となったが、うち団体旅行に参加した観光客は、前年の139.9万人から大きく減少して64.19万人と、個人旅行が増加する傾向が続いている。海外旅行の目的地のトップ5はロシア、タイ、ベトナム、シンガポール、マレーシアとなった。また旅行の目的はショッピングから博物館めぐりやスポーツ観戦、芸術鑑賞等に変化しつつあるという。

＜1日当たり消費額の前年比伸び率推移＞

2010年	18.7%
2011年	17.5%
2012年	15.0%
2013年	13.6%
2014年	12.1%
2015年	11.0%
2016年	10.7%
2017年	10.3%

【貿易・投資】

◆9月の貿易統計 輸出は前年同月比+8.1% 輸入は同+18.7%

税関総署が13日に発表した貿易統計速報(米ドル建て)によると、9月の輸出入総額は前年同月比+12.7%(8月:同+8.8%)の3,680.5億米ドル、うち、輸出は同+8.1%(8月:同+5.5%)の1,982.6億米ドル、輸入は同+18.7%(8月:同+13.3%)の1,697.9億米ドルと、何れも伸び幅は前月より拡大した。

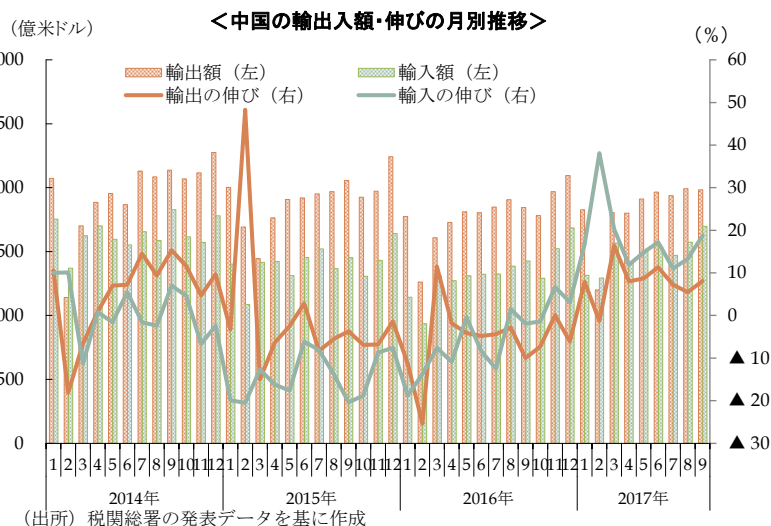
1-9月の累計では、輸出入総額は前年同期比+11.7%(1-8月:同+11.6%)の2兆9,693.3億米ドル、うち、輸出は同+7.5%(1-8月:同+7.6%)の1兆6,324.5億米ドル、輸入は同+17.3%(1-8月:同+16.9%)の1兆3,368.7億米ドルと、前年同月比伸び幅は輸出では鈍化したものの輸入では拡大した。

1-9月の対日貿易については、輸出が前年同期比+4.7%(1-8月:同+5.4%)、輸入が同+15.0%(1-8月:同+14.3%)と、輸入の伸び幅は拡大した。

同署は同日に開催した記者会見で、今年に入って四半期毎の輸出入総額の前年同期比伸び率(人民元建て)の推移が、それぞれ+21.5%、+17.5%、+11.9%と鈍化していることについて、比較対象となる昨年後半の数値が対外貿易の回復に伴い高い水準にあったことが原因と分析。一方、輸出入の金額では第3四半期に過去最高を記録しており、引き続き回復基調にあることに変わりはないと強調した。

また、貿易形態別では、1-9月の輸出入総額における一般貿易の割合が前年同期比0.7ポイント上昇して56.6%、取引企業形態では、1-9月の輸出額における民間企業(外資企業を含まない)の割合が前年同期比0.9ポイント上昇して46.8%と、貿易拡大の内生的原動力が強くなり、貿易構造に改善が見られたとしている。

なお、今後の対外貿易について、主要先進国の金融政策の方向性の違い、世界的な保護貿易主義の台頭等の不確定要因があるものの、世界経済の回復傾向が強まっていること、中国経済の安定成長が持続していることにより、2017年通年で2桁台の成長が見込めるとの見通しを示した。



＜2017年1-9月の国・地域別輸出入額と伸び率(トップ10)＞

国・地域	輸出入総額 (1-9月)	前年 同期比	輸出 (1-9月)	前年 同期比	輸入 (1-9月)	前年 同期比
米国	4,226.4	13.7%	3,090.9	11.5%	1,135.5	19.8%
日本	2,200.6	10.1%	993.5	4.7%	1,207.1	15.0%
韓国	2,022.0	11.4%	751.3	12.0%	1,270.8	11.0%
香港	1,989.5	▲ 8.0%	1,935.3	▲ 3.9%	54.2	▲ 63.1%
台湾	1,413.5	11.1%	315.6	8.8%	1,097.8	11.8%
ドイツ	1,226.8	9.7%	516.5	7.8%	710.3	11.2%
オーストラリア	997.3	29.8%	290.9	8.4%	706.4	41.2%
ベトナム	824.0	20.6%	498.7	16.0%	325.3	28.4%
マレーシア	693.6	12.8%	297.3	12.3%	396.3	13.2%
ブラジル	665.0	28.4%	210.0	34.3%	455.0	25.9%

(出所) 税関総署の公表データを基に作成

◆湖北省、山西省、寧夏自治区 最低賃金の引き上げを発表

湖北省、山西省、寧夏回族自治区政府はこのほど、最低賃金の引き上げを発表した。

湖北省は 1,550 元(2015 年 9 月改定)から 1,750 元へ引き上げ、11 月 1 日より実施する。山西省は 1,620 元(2015 年 5 月改定)から 1,700 元へ、寧夏回族自治区は 1,480 元(2015 年 11 月改定)から 1,660 元へ引き上げ、ともに 10 月 1 日より実施した。

なお、今年に入って最低賃金の引き上げを実施・発表した地域は、今回の 3 地域のほか、上海市、深圳市、陝西省、福建省、山東省、天津市、青海省、江蘇省、北京市、湖南省、貴州省、甘肅省、吉林省、河南省の合計 17 地域となっている。

(※)各地域の最低賃金については、下記リンクをご参照。

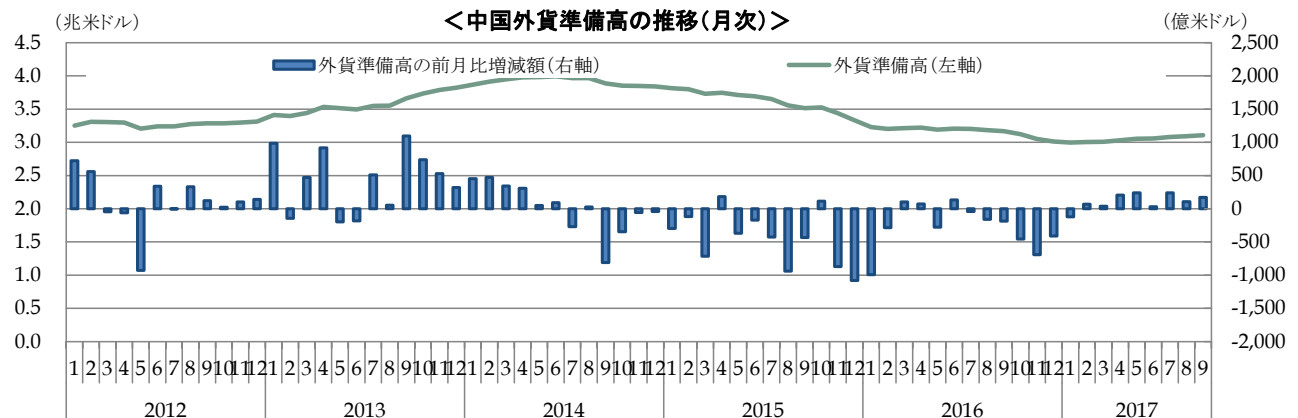
<http://www.bk.mufig.jp/report/chi200403/317101801.pdf>

【金融・為替】

◆9月の外貨準備高 8ヶ月連続で増加

中国人民銀行の9日の発表によると、9月の外貨準備高は前月比+169.8億米ドルの3兆1,085.1億米ドルと、8ヶ月連続で増加した。

国家外貨管理局は9月の外貨準備高について、クロスボーダーの資金移動が引き続き安定し、外貨の需給バランスも取れていることに加え、米ドルに対し他通貨が総じて上昇したことにより、資産の米ドル換算額が増加したこと等が残高の増加に繋がったとした。



(出所) 中国人民銀行の公表データを基に作成

RMB REVIEW

◆党大会を前に値幅は抑制されよう

国慶節明けの人民元相場(CNY)は、週初 6.6550 で寄り付いた後、安値 6.6566 まで軟化した。しかし、①対ドル基準値の元高設定や、②米国債利回りの低下が続落を阻むと、10/13 には、約 2 週間ぶり高値 6.5732 まで上値を伸ばした。もっとも、党大会を前に手控えムードも根強く、続伸も阻まれた。本稿執筆時点では 6.58 絡みで推移する等、方向感を欠いた値動きが継続している。

約 1 ヶ月半ぶり安値 (6.6842) を示現した 9 月最終週までの動きとは一変し、国慶節明けの人民元相場は予想外に急伸した。市場では、①先物規制緩和 (9/8)、②預金準備率引き下げ (9/30) を、当局による「元安容認シグナル」と捉える向きが増えつつあったが、当局が対ドル基準値を再び元高方向に設定し始めたことを通じて、こうした見方が覆された。市場ではこれがサプライズとなり、俄か人民元ショートの手巻き戻しを誘発。一時 2 週間ぶり高値を示現する場面も見られた。党大会を目前に控える中で、当局が「人民元相場の安定」を優先していることの表れと考えられる。こうした点を考慮すれば、来週も大きな値動きは期待できない。少なくとも党大会が終了し、新指導部の顔ぶれが出揃うまでは (10/25 前後に発表されるとの見方が多い)、現行水準付近 (6.58 前後) での膠着相場が継続しそうだ。もっとも、党大会終了後は元安が再開すると予測している。2017 年初より強めてきた人民元安抑制策の段階的な解除 (資本規制の緩和や為替制度の透明性向上など) が見込まれるからだ。事実、中国人民銀行の周小川総裁は 10/9、「中国は引き続き自国経済を開放し、為替制度の改革を行うと同時に、資本勘定の管理を緩和する必要がある」との考えを強調した。また「改革のタイミングは極めて重要であり、改革実施の機会を逸すればコストが膨らむ可能性がある」とも付け加えた。為替変動幅の拡大や変動相場制移行が意識されれば、人民元には短期的に下押し圧力が加わり易い。ボラティリティの高まりも警戒される。当方では引き続き、党大会後の元安再開をメインシナリオとして想定している。

(10月13日作成) グローバルマーケットリサーチ

日付	USD				JPY(100JPY)		HKD		EUR		金利 (1wk)	上海A株 指数	
	Open	Range	Close	前日比	Close	前日比	Close	前日比	Close	前日比		指数	前日比
2017.10.9	6.6550	6.6213~ 6.6566	6.6285	-0.0185	5.8825	-0.0415	0.84882	-0.0028	7.7777	-0.0753	3.4000	3533.93	26.91
2017.10.10	6.5980	6.5805~ 6.6029	6.5861	-0.0424	5.8595	-0.0230	0.84353	-0.0053	7.7574	-0.0203	3.3000	3543.02	9.09
2017.10.11	6.5780	6.5745~ 6.5975	6.5887	0.0026	5.8791	0.0196	0.84480	0.0013	7.7929	0.0355	2.9000	3548.83	5.81
2017.10.12	6.5860	6.5817~ 6.5980	6.5888	0.0001	5.8666	-0.0125	0.84357	-0.0012	7.8118	0.0189	2.8300	3547.47	-1.35
2017.10.13	6.5890	6.5732~ 6.5890	6.5868	-0.0020	5.8763	0.0097	0.84360	0.0000	7.7932	-0.0186	2.9000	3551.53	4.05

(資料) 中国外貨取引センター、中国人民銀行、上海証券取引所資料より三菱東京 UFJ 銀行国際業務部作成



【日系企業のための中国法令・政策の動き】

今回は 2017 年 9 月下旬から 10 月上旬にかけて公布された政策・法令をとりあげました。

<p>[行政法規] 【行政改革】</p>	<p>○「国務院の一連の行政許可事項の取り消しに関する決定」(国発[2017]46号、2017年9月22日発布・実施)</p> <p>国務院各部門の行政許可事項 40 項目と地方に権限を移譲した行政許可事項 12 項目の取り消し。2013 年の李克強総理就任以来、頻繁に行政許可事項の整理が行われているが、今回もその一環。今回の取り消しにより、前者は約 720 項目(整理前は約 1700 項目)、後者は約 740 項目(同約 1050 項目)となった。</p> <p>■今回、取り消された事項のうち、日本企業・日系企業に係る主なものは以下の通り。※( )内は許可部門と取り消し後の取り扱い。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 常駐機構及び非居住者長期旅客公用・私用物品持ち込み・持ち出しの認可(税関総署、通関時の検査を実施)</li> <li>・ 新薬用補助原料及び輸入薬用補助原料の登録審査・許可(国家食品薬品監督管理総局、薬品の審査・許可と一体で実施)</li> <li>・ 薬品に直接接触する包装材料及び容器の審査・許可(同上)</li> <li>・ インターネット薬品取引サービス企業(サードパーティ)の審査・許可(国家食品薬品監督管理総局、地方食品薬品監督管理部門によるネット上の検査を実施)</li> <li>・ 外商投資企業の国外暗号製品使用の審査・許可(国家暗号局、輸入製品に対する審査を強化)</li> <li>・ 国外組織・個人の中国での暗号製品または暗号技術を含む設備使用の審査・許可(同上)</li> </ul> <p>■原文は中央人民政府ポータルの下記サイトをご参照。 <a href="http://www.gov.cn/zhengce/content/2017-09/29/content_5228556.htm">http://www.gov.cn/zhengce/content/2017-09/29/content_5228556.htm</a></p> <p>○「国務院の“証照分離”改革試行業務の更なる範囲拡大・推進に関する意見」(国発[2017]45号、2017年9月22日発布・実施)</p> <p>上海浦東新区で 2015 年 12 月から試行している行政改革を全国 10 ヶ所の自由貿易試験区に拡大するもの。</p> <p>■上海浦東新区での改革は、116 項目の行政許可事項について、①審査・許可の取り消し(10 項目)、②審査・許可から届出への変更(6 項目)、③審査・許可での“告知承諾制”の実施(26 項目)、④審査・許可の透明度及び予見可能性の向上(41 項目)、⑤市場参入管理の強化(33 項目)に細分化している。他の自由貿易試験区では、116 項目以外の行政許可事項についても国務院の許可を得れば試行してよいとされている。</p> <p>■原文は中央人民政府ポータルの下記サイトをご参照。 <a href="http://www.gov.cn/zhengce/content/2017-09/28/content_5228228.htm">http://www.gov.cn/zhengce/content/2017-09/28/content_5228228.htm</a></p> <p>上海浦東新区で試行している 116 項目の行政許可事項の分類目録については、下記のサイトをご参照。 <a href="http://www.gov.cn/zhengce/content/2015-12/29/content_10519.htm">http://www.gov.cn/zhengce/content/2015-12/29/content_10519.htm</a></p>
--------------------------	---

<p>[規則] 【税】</p> <p>○「財政部等5部門の省エネ・節水及び環境保護専用設備企業所得税優遇目録(2017年版)の印刷・発布に関する通知」(財税[2017]71号、2017年9月6日発布、同年1月1日実施)</p> <p>○「国家税務総局の一連の税務関連事項及び提出資料の取り消しに関する通知」(税総函[2017]403号、2017年9月15日発布・実施)</p> <p>【輸入商品検査】</p> <p>○「出入国検査検疫機構が実施する検査・検疫の入出国商品目録(2017)の調整に関する公告」(国家品質監督検疫総局・税関総署公告2017年第70号、2017年8月21日公布、同年9月15日施行)</p>	<p>企業所得税の投資税額控除の対象となる省エネ・節水専用設備と環境保護専用設備の目録改訂。</p> <p>■旧目録(2008年版)から設備の種類・仕様が大幅に変わっているが、新たに加わった設備としては、省エネ・節水専用設備では電気溶接機、熱交換器、LED照明、発電設備(タービン)、金属時効処理計器、通信用鉛蓄電池、水処理・再生設備があり、環境保護専用設備では土壤汚染防止設備、騒音・振動設備がある。</p> <p>■実施は今年1月1日からで、旧目録は10月1日で廃止となるが、今年1月1日から9月30日までに旧目録に記載される設備を購入した場合も優遇が適用される。なお、優遇の申請は、企業の自主判断により主管税務機関に届出を行うこととされている。</p> <p>■原文は財政部の下記サイトをご参照。 <a href="http://szs.mof.gov.cn/zhengwuxinxi/zhengcefabu/201709/t20170925_2710919.html">http://szs.mof.gov.cn/zhengwuxinxi/zhengcefabu/201709/t20170925_2710919.html</a></p> <p>一部の税務手続きの取り消しと申請資料の取り消しについての通知。今年9月に国家税務総局が発表した税務行政改革措置の一環(本誌2017年9月27日号のEXPERT VIEWの解説記事をご参照)。</p> <p>■取り消しとなる税務手続きは、税務登記証検査、税務登記証交換、非居住者企業認定の3種類。また、取り消しとなる申請資料は、1107種類の税務手続きで使用するもので、主に政府部門間のネットでの情報共有によりデータ確認ができる各種証書類や許可文書。</p> <p>■通知の原文及び取り消しとなる手続き・資料の目録は、国家税務総局の下記サイトをご参照。 <a href="http://www.chinatax.gov.cn/n810341/n810755/c2829840/content.html">http://www.chinatax.gov.cn/n810341/n810755/c2829840/content.html</a></p> <p>輸入・輸出通関前の商品検査対象品目に香水・オーデコロンを追加したもの。</p> <p>■原文は税関総署の下記サイトをご参照。 <a href="http://www.customs.gov.cn/customs/302249/302266/302267/734928/index.html">http://www.customs.gov.cn/customs/302249/302266/302267/734928/index.html</a></p> <p>また、輸出入商品検査対象品目の全目録については、国家品質監督検疫総局の下記サイトをご参照。 <a href="http://www.aqsiq.gov.cn/xxgk_13386/jlgg_12538/qtwj/201706/t20170629_491996.htm">http://www.aqsiq.gov.cn/xxgk_13386/jlgg_12538/qtwj/201706/t20170629_491996.htm</a></p>
--	---

(本シリーズは、原則として隔週で掲載しています。)

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社  
コンサルティング事業本部 国際アドバイザー事業部  
シニアアドバイザー 池上隆介

~アンケート実施中~  
(回答時間:10秒。回答期限:2017年11月18日)  
<https://s.bk.mufig.jp/cgi-bin/5/5.pl?uri=ZIJ6Qe>